

# 知っておきたい年金のこと



## 過去2年間に国民年金保険料の未納期間がある方へ

◎免除申請ができる対象期間が拡大されました。

国民年金は、所得が少ないときや失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができます。

これまで、過去分の国民年金保険料の免除(※)が受けられる期間は、申請の直前の7月(学生納付特例は直前の4月)までの1年以内でしたが、平成26年4月からは、申請時点の2年1カ月前の月分まで免除申請できるようになりました。

(※)免除とは、全額免除、一部免除(3/4、半額、1/4)、若年者納付猶予、学生納付特例のことです。

## ◎失業などの特例免除の対象期間も拡大されました

災害・失業などを理由とした免除(特例免除といえます)は、これまででは、申請時点の年度または前年度に災害・失業などの理由があることが条件となっていました。

平成26年4月からは、災害・失業などの前月から災害・失業などがあ

つた年の翌々年6月までの期間について、特例免除の申請ができるようになりました。(平成26年3月以前にあつた災害・失業も対象となりますが、過去分の審査対象期間は2年1カ月前までです)

## ◎申請方法は

お住まいの市町村役場または年金事務所に申請してください。

## ◎ご注意ください!

・2年1カ月前の月分まで免除申請をすることができませんが、申請が遅れると、万一の際に障害年金などを受け取れない場合や失業などの特例免除が受けられない場合がありますので、すみやかに申請してください。

・申請期間に対応する前年所得に基づき、審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

詳しくは、旭川年金事務所(0166-27-1611)または役場保健福祉課戸籍担当までお問い合わせください。

保健福祉課戸籍担当  
電話 56-2123

## もしもの災害に備えて②

### 室内の安全対策を万全に!

地震時のケガの原因は、家具の転倒によるものもとても多く、室内が散乱することにより逃げ遅れてしまう原因にもつながります。被害を最小限に食い止めるためにも、家具などの配置や固定を見直してみよう。

### 【ポイント】

- ①家具の配置  
家具などを配置する場合は、出入口や就寝位置と重ならないように注意しましょう。
- ②家具の上からの落下物に注意!  
家具の上には、ガラス製品などの割れやすい物は置かないようにしましょう。
- ③家具の転倒防止対策  
背の高い家具や本棚は、L型金具や支え棒などで固定しましょう。  
タンス・本棚などに収納する時は重い物を下に、軽い物を上に収納しましょう。  
また、家具などの下に転倒防止シートを置き、壁にもたせ気味に配置することも有効です。
- ④防炎対策  
カーテン、カーペットや寝具などは、防炎加工されたものを使用しましょう。
- ⑤ガラスの飛散防止対策  
家具の扉などにガラスが使われている場合は、飛散防止フィルムをはりましょう。  
また、扉が開かないように留め金具をつけましょう。

## 占冠村の放射線量の状況(2月)

測定日 2月10日

【単位: マイクロシーベルト】

測定場所	測定時間	天候	測定値	測定場所	測定時間	天候	測定値
占冠中央小学校グラウンド	9:20	雪	0.033	占冠へき地保育所グラウンド	9:30	雪	0.029
双民館グラウンド	9:45	雪	0.030	トマム小中学校グラウンド	10:40	雪	0.027
占冠地域交流館グラウンド	10:10	雪	0.032	トマムへき地保育所グラウンド	10:50	雪	0.026

※北海道の空間放射線率モニタリング結果(上川総合振興局0.0209~0.0780)と比較して平常レベルと判断されます。

「北海道の空間放射線率モニタリング結果」は、下記のホームページで公開されています。

「北海道放射線モニタリング総合サイト」 <http://monitoring-hokkaido.info/>

■お問い合わせ 総務課総務担当 電話56-2121



## 占冠女性防火クラブの紹介～火災予防は家庭から

今月の消防瓦版は、「占冠女性防火クラブ」の活動をご紹介します。

占冠女性防火クラブは、主として家庭における火災予防の普及徹底、並びに防火思想の向上を図り、併せて女性の火災化学教育に寄与することを目的とした団体で、平成元年に組織されてから今年で26年の歴史ある団体です。

主な活動は、春と秋の火災予防運動防火パレードへの参加、保育園児に対するひな祭り防火啓蒙品の贈呈、占冠消防出初式の後援となっています。

### 救急出場状況 (1月分)

交通事故	2件	(3人)
一般負傷	7件	(7人)
急病	3件	(3人)
転院搬送	1件	(1人)
1月計	13件	(14人)
累計	13件	(14人)

※ ( )内は搬送人員

また、年に1回、全道婦人(女性)防火クラブ指導者研修会にも出席し、講演等を聴講して火災予防について学習しています。

家庭における火災予防には女性の力が不可欠です。本会の活動に興味のある方は占冠支署指導係(占冠女性防火クラブ事務局)までお気軽にお問い合わせください。



自分の地域は自分で守る！  
消防団員募集!!  
詳細は庶務係まで  
電話56・2119

富良野広域連合 富良野消防署占冠支署 ☎56-2119

- 冬の運転での注意事項**
- カーブの手前、対向車とすれ違ふときは、早めにスピードを落としましょう。直前での強いブレーキはスリップの危険があります。
  - 凍結路面でも車をしっかりとコントロールできるように、スピードをしっかりと落とし走りましょう。
  - 車間距離は長めにとつて運転に余裕を持ちましょう。
  - 無理な追越しは絶対にしてはいけません。
  - 吹雪で視界不良になった場合は、しっかりと前を見て速度を落とし、ひどい場合は安全な場所に一時退避してください。また、場合によってはラ

3月は昼間の気温が少しずつ温かくなり、走りやすい路面になるため、スピードが出やすくなります。しかし、橋の下やトンネル内などの日の当たらない部分は、雪が残っていたり凍結しているためとても危険です。いくら走りやすいといっても、夏道感覚の運転はまだ早いです。冬型の運転を意識した安全運転を心がけましょう。

油断大敵！季節はまだ冬  
安全運転を心がけましょう

**交通安全**  
SAFTY DRIVE

村民の願いです  
続けよう交通事故死 0 の日  
平成19年2月21日から

2922日

SS 平成27年2月20日現在



**交通安全協会の活動について**  
免許更新時、交通安全協会に入会し、お支払いいただいた会費は、占冠村の交通安全のために活用されています。  
今年度も旗の波運動、交通安全旗・反射材等の購入、交通安全教室などの交通事故防止の啓発をはじめ、運転免許制度や道路交通法改正など運転者として重要な情報発信のために利用させていただきます。  
反射材などの交通安全資材は、占冠村役場会計室前とトマム支所にて配布しております。ご自由にお持ちください。

イトやハザードを点灯するなどして、自分の居場所を知らせることも必要です。